

# JCMU newsletter

ミシガン州立大学連合日本センター

The Japan Center For Michigan Universities

No. **46**  
2008 夏

## Director's Report

**Paul B Reagan**

Director of The Japan Center for Michigan Universities

It is hard to believe that another semester has come to an end. This Spring was a rather busy semester for everyone. Certainly, students were engaged in their studies and cultural activities and all had a very good time together, whether on field trips or self-planned trips to Tokyo, Kyoto, Osaka and Hiroshima. We had quite a real Hikone Winter with blistery winter storms. But you should see the snow men that the students made. And of course the wonderful cheese fondu which helped keep us warm on those snowy nights.



The Closing Ceremony this year was simply beautiful. The students' presentations were well prepared and presented and JCMU was honored to have so many attendees and dignitaries present including our home stay families and government officials.

We are now preparing for the May, Summer, Fall and Academic Year Programs and cannot wait until the students arrive.

**ポール B レーガン**

ミシガン州立大学連合日本センター所長

もう春学期が終わってしまったとは信じられないくらいです。私たち一人ひとりにとって、とても忙しい春学期でした。学生たちは、学業や文化活動に熱心に取り組み、フィールドトリップなどで東京、京都、大阪、広島を旅して、とても楽しい時間を過ごしました。

今年は、厳しい吹雪に見舞われ、本物の彦根の冬を体験しました。とにかく学生たちが作った雪ダルマを見てください。雪の夜にはおいしいチーズフォンデュが冷えた体を温めてくれました。

今年の修了式は、まさに素晴らしいものでした。学生たちのスピーチは、よく準備されていて、見事でした。また、ホームステイのホストファミリーや、行政関係者などの多くの来賓を迎えられたことは私たちにとって光栄でした。

今は日本文化・社会短期特別講座、夏期日本語集中講座、アカデミックプログラムの準備をしているところですが、学生たちを迎えるのが楽しみです。

### JCMU所長のワンポイント講座 (No.2)



As many of you may know, July 2008 marks the 150th anniversary of Ii Naosuke and the signing of the US-Japan Treaty of Amity and Commerce. The significance of this event is best summarized in a poem written by a descendent of Naosuke:



一身に 責負ひまして 立ちましゝ 大老ありてこそ 開港はなりぬ



What were Naosuke's reasons for agreeing to this Treaty of Friendship and Commerce and what were the consequences? First, in terms of consequences, Naosuke was assassinated by a small group of radical loyalists, but in terms of the impact for Japan and the world, the Treaty allowed for the participation of a tremendously dynamic contributor to a new world order. As to the justification perhaps we can state briefly one or two reasons given by Naosuke himself.



"Careful consideration of conditions as they are today...leads me to believe that it is impossible in the crisis we now face to ensure the safety and tranquility of our country merely by an insistence on the seclusion laws as we did in former times..." (れ)

# ～先生にインタビュー～

今回は、JCMU で教鞭を執る先生の中から、3人にインタビューをし、その素顔に迫りました。

## Part I Lee Schlesinger 先生と Lisa Klopfer 先生 (当センター客員教授)

…… 今日は、どうぞよろしくお願ひします。Lee先生、Lisa先生ご夫妻は、1月から客員教授として人類学を受け持たれましたが、日本に長期滞在されたのは今回が初めてだそうですね。彦根に来られてどのような印象を持たれましたか？

Lee 山も湖も美しく、人々はとても親切でとてもいいところですね。桜がとてもきれいなので、沢山写真を撮りました。

Lisa 東京や京都ではなく、彦根を通して日本を知ることができたのは、とても良かったです。景観に恵まれた彦根にいて、伝統的な日本人の生活を知ることができました。



…… Lee先生は、人類学を研究されていますね。

Lee シカゴ大学で人類学の博士号を取り、1991年からはミシガン大学アナーバー校南アジア研究所で人類学と社会学を研究しています。その間、インド南部の小さな村で通算10年間を過ごしました。

…… どうして人類学を研究されるようになったのですか？

Lee 最初は歴史に興味を持っていました。しかし、インドへ行って、過去に生きた人々の事跡から、現在の人々の暮らし、更に社会構造へと、どんどんと興味が広がっていきました。人類学は歴史や宗教や文化など色々な分野に関係していてとても面白い学問です。

…… 研究の内容についてもう少し教えていただけませんか？

Lee インドというと、すぐにカースト制度を思い出す人が多いですが、実際はカースト以外に、血縁や政治や宗教や色々な要素が絡んでいて、そんなに単純ではありません。そのようなインドの複雑な社会構造を研究しています。

…… JCMUの人類学講座ではどのようなことを教えられましたか。

Lee 1つは、日本家屋の性質についてです。例えば、内と外や、敷居の意味、神棚や仏壇のこと。或いは家屋の構造の違い。例えば、1つの部屋が色々な用途に使われることや、部屋が庭と一体化していることは、一般のアメリカ人にとってとても新鮮です。もうひとつは食事の習慣です。例えば、日本ではお客さんに一番よい席を譲りますね。アメリカでは逆です。



Lisa 日本人は、いつも相手からどのように見えるかを意識していますね。アメリカ人には、そういう視点はありません。

…… Lisa先生も人類学を教えておられましたか、図書館学も研究しておられるそうですね。

Lisa 私は、ペンシルベニア大学で人類学の博士号を取りました。もう20年前になりますが、研究のため、インドネシアのスマトラ島で2年間を過ごしました。インドには主人と2年間一緒にいました。それから、ミシガン大学で図書館学の研究を始め、2000年からはイースタンミシガン大学で図書館学の教授をしています。

…… 県内の様々な図書館を見学されたそうですが、日本の図書館は、アメリカの図書館と比べてどうですか。

Lisa 他の県のことはわかりませんが、滋賀県では、町ごとにすばらしい図書館があることに驚きました。地域に密着していて、地域の人達に愛され、よく利用されています。とてもいい環境だと思います。

## Part II Eric Overly 先生 (当センター英語プログラム教官)

…… 2月には、「トラベル イン アメリカ」と題して公開講座の講師をされましたが、あまり日本人になじみのない名所も紹介されてとても面白かったと大変好評でした。

ところで、Eric先生は2003年から当センターで英語プログラムの教官をされていますが、それまでは何をしておられましたか。

Eric 私は、オハイオ州のデイトンという小さな町の出身です。元々歴史に興味を持っていたので、インディアナ大学で歴史を専攻しました。卒業の年にはイギリスのカンタベリーで1年間の海外研究プログラムに参加しました。他の学生達よりも沢山試験を受けて、3年で卒業したんですよ。それからカルガリー大学大学院で引き続き歴史を専攻し、主に近代イギリスの軍事情報について研究しました。

それから、私は若い頃から旅行が好きで色々な国を旅したかったので、オハイオ州に帰り、ライトステイト大学大学院で英語を母国語としない人への英語教授について研究しました。在学中JETプログラムで静岡の小さな町の高校で2年間英語を教えました。大井川の近くのとても美しい町でした。

大学に帰って修士号を取り、アイルランドとニカラグアにそれぞれ数ヶ月ずつ行き、それから台湾、愛知県小牧市の語学学校を経てJCMUに来ました。



…… 世界中色々な国を旅されてきましたが、どこが一番よかったですか。

Eric ニカラグアに行ってから、安全であることが何より大事だとつくづく思いました。ニカラグアでは、銃声が鳴り響いて、怖い思いを何度もしましたから。

京都とロンドン、古いものと新しいものとが溶け込んでいて大好きです。一番きれいな町だと思うのは、オーストリアのザルツブルクですね。



…… 休みの日は何をしていますか？

Eric ウォーキングをするのが好きです。美しい景色を眺めながら、湖岸や近くの里山を歩くと気分が晴れます。

…… 日本人には、どうして英会話が苦手な人が多いと思いますか？

Eric 学校で、話す練習を十分にしていないからではないでしょうか。それから、英語の勉強を始めるのは、若いときからの方がよいと思います。

…… 英語を勉強している皆様の一言お願いします。

Eric 毎日練習することが大事。JCMUの集中コースに入って一緒に勉強しませんか。毎日たくさんの英語に触れ、楽しく英語を身につけられますよ。

Lee先生とLisa先生には、インドの山奥の人々の中に飛び込んでいくバイタリティと知性を感じました。Eric先生のあの真面目な顔から飛び出すジョークには、いつも人柄の良さを感じます。英語の上達には、JCMUの英語講座が一番みたいです。😊



## 《知事の訪問》

1月12日(土)の午後、嘉田知事の訪問を迎えました。

知事がJCMUに来られたのは、知事就任以来、これが初めてのことでした。概要説明の後の留学生との対話の間では、最初に知事から挨拶として、ご自身のこれまでのアメリカとの関わりや留



生への励ましの言葉などを英語でいただき、会場は大変アットホームで和やかな雰囲気になりました。その後、留学生らが1名ずつ自己紹介をし、JCMUでの様々な活動のスライドを見てから、留学生を代表して4人が日本での生活の体験談をしました。

知事は、今回の訪問の前に琵琶湖の世界遺産登録を目指すことを明らかにされました。琵琶湖は世界に誇る豊かな自然遺産であり、またその水辺で暮らしてきた人々との関わりから育まれてきた文化遺産でもあります。JCMUの留学生は、このような素晴らしい環境で学べることを感謝し、学業の意欲を新たにされた様子でした。



## Snapshots



～修了式を終えて～

先日、ミシガン州立大学連合日本センターの修了式に参加してきました。参加修了書をもらった者は日米併せて44名。その時に非常にアメリカ的だと思ったのが、服装も履き物もバラバラだということに気がついて、日米の文化・習慣の違いに思わず笑ってしまいました。日本の卒業式だとスーツが、着物が多く見受けられますが、今回のミシガン日本センターの学生の服装は、スーツあり、スウェットあり、半袖あり、着物あり。また履き物はサンダルあり、スリッパあり、スニーカーあり、普段着で、飾らないアメリカ人や多様なアメリカ文化を彷彿とさせるものがありました。本当に小さなアメリカ世界を垣間見た気がしました。

## JCMU Calendar

### 2008年 行事予定

- 7/22(火) 夏季短期集中英語講座(彦根コース)開講
- 8/2(土) 日本語/日本文化プログラム  
夏期集中講座修了式
- 8/5(火) 夏季短期集中英語講座(大津コース)開講
- 9/5(金) 日本語/日本文化プログラム  
秋学期始業式
- 9/17(水) 秋季英語プログラム開講

### 《秋季英語プログラムご案内》

開講期間 2008年9月17日(水)～12月9日(火)

場所：ミシガン州立大学連合日本センター  
(彦根市松原町〔彦根プリンスホテル南隣〕)

#### 英語集中コース

月～金 10:00～12:00 13:10～15:10

留学・進学・転職・自己啓発のための英語総合力アップを図るコースです。午前中のみ受講できるモーニングコースもあります。

※アメリカからの留学生向け付属寮にルームメイトとして入寮できます。

#### スキル・テーマ別コース

週1～2回 10:00～12:00 13:10～15:10

あなたの目的・時間にあわせて、「スピーキング・リスニング」、「ライティング」、「アメリカ・オン・ビデオ」[総合英語]等の実力アップを図るためのコースがあります。

#### 夜間コース

月・木 週2回 19:00～20:30

実用英会話ブラッシュアップのための夜間コースです。

●申込締切 2008年9月9日(火)

### 大津コースのご案内

【大津マルチスキル】14:00～16:00

9/17(水)～12/17(水)の毎週水曜日(11/19,26を除く)

【大津夜間コース】19:00～20:30

9/17(水)～12/3(水)の毎週水曜日

場所：ピアザ淡海(大津市におの浜一丁目〔びわ湖ホール東隣〕)

申込締切：2008年9月9日(火)

### ホストファミリー募集

当センターでは、アメリカ・ミシガン州を始め全米から来日している留学生のホストファミリーを募集しています。一人でも多くの留学生がホームステイを体験できるようご協力いただければ幸いです。

## ミシガン州立大学連合 日本センター

〒522-0002

滋賀県彦根市松原町網代口1435-86

TEL 0749-26-3400 FAX 0749-24-9356

http://www.jcmu.net

■編集・発行 (財)滋賀県国際協会 彦根事務所